

教科	科目	単位数	学年	集団
商業	ビジネス基礎	2	1	ビジネス探究科

使用教科書	副教材等
ビジネス基礎 (東京法令出版)	ビジネス基礎ワークブック (とうほう) 全商商業経済検定模擬テスト3級ビジネス基礎 (とうほう)

科目の目標
<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p>

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。
②思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身につけている。
③主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
評価方法	
知識・技能・・・定期試験 思考・判断・表現・・・定期試験、学習プリントの点検 主体的に学習に取り組む態度・・・授業への取り組み状況	

学習計画						
月	項目	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	商業の学習とビジネス	商業を学ぶ重要性と学び	商業の学習及びビジネスの概要について理解している。	○		
		ビジネスの役割	商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連つけて見いだすことができ		○	
5	ビジネスに対する心構え	ビジネスの動向・課題	ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。			○
		信頼関係の構築	ビジネスに対する心構えについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけることができる。	○		
		中間試験		○	○	○
6	コミュニケーションの基礎	情報の入手と活用	ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善することができる。		○	
			ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組むことをしている。			○
7	経済と流通	経済の基本概念	経済と流通について経済社会における事例と関連つけて理解している。	○		
		期末試験		○	○	○

9		流通の役割 流通を支える活動	経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案することができる。 経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。		○		○
10	企業活動	企業の形態と組織 マーケティングの重要性と流れ	企業活動について経済社会における事例と関連つけて理解している。 企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案し、表現することができる。	○			○
	中間試験			○	○		○
11		資金調達 財務諸表の役割	企業活動について経済社会における事例と関連つけて理解している。 企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案し、表現することができる。	○			○
	期末試験			○	○		○
12		企業活動に対する税 雇用	企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 企業活動について経済社会における事例と関連つけて理解している。	○			○
	期末試験			○	○		○
1	身近な地域のビジネス	身近な地域の課題 身近な地域のビジネスの動向	身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、ビジネスの振興策を考案して実施し、評価・改善することができる。 身近な地域のビジネスについて自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。		○		○
	全商商業経済検定3級						
2	取引とビジネス計算	売買取引と代金決済	取引とビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけることができる。	○			
	学年末試験			○	○		○
3		ビジネス計算の方法	取引とビジネス計算について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				○
	学年末試験			○	○		○